

登別市鉱山町 カマンベツの沢と三段の滝

2023 年 8 月 11 日（金・祝） 山の日

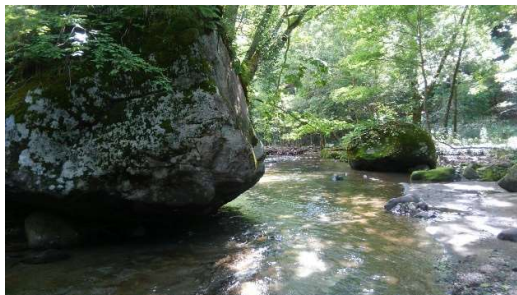
参加者 CL・SW田、SL・SK井、MZ江、会計O田、MS川、U杉、SM山 7人

行動 入溪 8 時 10 分→9 時 20 分ゴルジュ→11 時三段の滝→休憩 11 時半 →12 時半懸垂下降練習
13 時半→14 時駐車場解散

登別も暑い日が続き、山の日祝日に沢登りを企画したら 7 人が集まった。



入溪後、最初の集合写真。



すぐに大きな岩に出た。上流からの写真。



一枚岩のナメ床がきれいだ。



ときどき地形図で現在地確認。



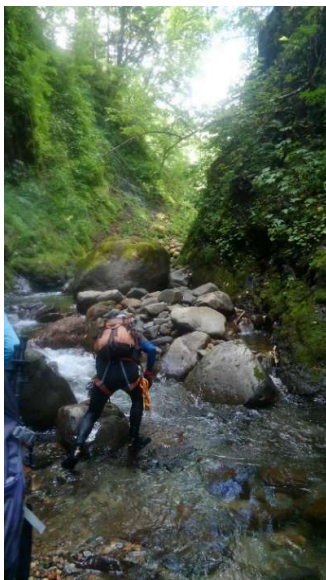
ゴルジュを抜けるとき、へつったが、一人が落ちて笑う人が一人いた。



休憩



ナメ床最終地点で集合写真に納まる。



↓三段の滝の下部で記念撮影。歩き足りないのかまだ余裕がある。

昼食後、駐車場に戻る林道歩きの途中で「懸垂下降」を練習。エイト環を使った懸垂下降とムンターヒッチによる懸垂下降を 15 メートルの斜面で数回繰り返した。なんとかなるもので皆さん、上手に下降していた。



今回初めて沢登りに参加した二人の感想。

S M山さん。「当日は晴天に恵まれ歩いているだけでも本当に気持ち良かったです。沢を初めて歩いた感想としては、山を歩くより体力を使うと感じました。しかし普段は見ることの出来ない川の風景を見ながら歩く事で疲れを忘れる事が出来ました。

帰路の途中で懸垂降下の体験(訓練)をして頂いた事も大変良い経験になりました。これから山を続けて行くなかで大切な事なのでしっかりと身に付けたいと思います。最後に沢は泳げる事も必要だと思いました。水の中で足がつかないと焦りますね。」

U 杉さん。「一番の感動は、悠々と泳ぐ大きなイワナです。人間の気配を感じてキラキラと上流へ上っていくイワナがとても綺麗でした。沢登りは地図読みの重要性も感じました。ドキドキしたのは、岩場を横へ移動する“へつり”です。足の置き場が読めず進めませんでした。懸垂下降では、エイト環や補助ロープの役割を知り、なんて便利な物なんだ！と目から鱗でした。懸垂下降は楽しい！の一言です。

リーダーをはじめ参加者の皆様からたくさんのアドバイスをいただき感謝しております。次回もご指導よろしく願いいたします。」

(記録・報告 澤田)